

## 2017 夏の学校プログラム(案)

8/20 (日)

16:30～ 受付 (プラザホテルむつ)

17:30-19:00 開校式 (会場：プラザホテルむつ)

(進行：伊藤耕介)

- 開校のあいさつ
- 自己紹介
- 夏の学校の過ごし方 (気象研 豊田隆寛)
- プログラミング演習について (琉球大 伊藤耕介)
- 連絡事項など

8/21 (月)

08:30 プラザホテルむつ発 (会場：JAMSTEC むつ研究所)

09:00-09:05 連絡事項など

09:05-10:00 データ同化の基礎 (琉球大 伊藤耕介)

10:00-10:15 休憩

10:15-11:45 プログラミング演習

11:45-13:00 昼食

13:00-14:30 研究発表 (1) (座長：中野慎也)

- 13:00-13:30 気象庁全球数値予報システムを使ったデータ同化研究  
(気象研究所 石橋俊之)
- 13:30-14:00 EFSR: アンサンブル感度解析を用いた観測誤差共分散行列の推定手法 (気象研究所 堀田大介)
- 14:00-14:30 気象庁全球海洋データ同化システム (気象庁 杉本裕之)

14:30-14:50 休憩

14:50-15:50 研究発表 (3) (座長：藤井陽介)

- 14:50-15:20 地震学とデータ同化に関する話題提供 (東大 加納将行)
- 15:20-15:50 材料性能予測に資する4次元変分法に基づくデータ同化法の開発 (東大 伊藤伸一)

15:50-16:10 休憩

16:10-17:10 研究発表 (1) (座長：山崎哲)

- 16:10-16:40 LETKF を用いた高解像度衛星海面水温データの同化実験  
(JAMSTEC 日原勉)
- 16:40-17:10 An OSSE of a novel LETKF applied to the impact of a typhoon on Lake Biwa (立命館大 John Wells)

17:10- 事務連絡など

8/22 (火)

- 08:30 プラザホテルむつ発 (会場：JAMSTEC むつ研究所)
- 09:00-09:15 初日の演習のフォローアップコメント
- 09:15-11:00 プログラミング演習
- 11:00-11:15 休憩
- 11:15-11:30 企業紹介：いであ株式会社
- 11:30-11:50 お悩み相談「渦位反転可能性原理を用いた EnKF」  
(気象大学校 住友雅司)
- 11:50-13:15 休憩 (希望者はむつ科学技術館見学)
- 13:15-14:15 研究発表 (4) (座長：伊藤耕介)
- 13:15-13:45 機械学習ことはじめ (琉球大 宮田龍太)
  - 13:45-14:15 機械学習 (Deep learning) の応用事例：台風の勢力予測  
(琉球大 棚原慎也)
- 14:15-14:40 休憩
- 14:40-15:40 研究発表 (5) (座長：豊田隆寛)
- 14:40-15:10  
「旅客機フライトデータとマルチセンターアンサンブル予報を組み合わせたリアルタイムデータ同化」「データ同化と機械学習の連携に関する議論」  
(富士通研究所 菊地亮太)
  - 15:10-15:40 九州北部海域を起点とした次世代スマート漁業の展開  
(九州大学 広瀬直毅)
- 15:40-16:00 休憩
- 16:00-17:00 研究発表 (6) (座長：五十嵐弘道)
- 16:00-16:30 沿岸域低次生態系モデルにおける課題発見ツールとしての 4 次元変分法 (電  
中研 岡田輝久)
  - 16:30-17:00 日本沿岸海況監視予測システムの開発及び検証  
(気象研究所 広瀬成章)
- 18:00- 懇親会 (早掛沼公園にてバーベキュー)

8/23 (水)

- (会場：プラザホテルむつ)
- 09:00-10:00 演習成果発表 (初級編・中級編)
- 10:00-10:45 総合討論「今後のデータ同化研究・夏の学校について」
- 10:45-11:00 連絡事項、閉会のあいさつ

大湊線 下北駅 11:56 発